日本産うしけのり綱植物ノ分類學的研究(其二) ふくろたさノ構造ト生殖細胞ノ分裂形式

田 中 剛

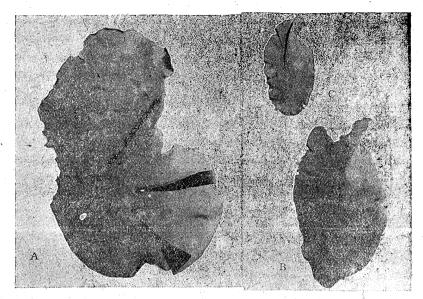
Takesi Tanaka: The species of Protoflorideae from Japan (II).

Porphyra bulbopes (YENDO) OKAMURA

其ノ特異ナル嚢狀部ヲ有スル事=依ツテ Porphyra 屬中=テ 吾人ノ最モ興味ヲ惹クモノ、一ツ=ふくろたさ [Porphyra bulbopes (YENDO) 〇KAMURA] ガアル。コノ海藻ハ遠藤吉三郎博士ガ 1903 年初メテ千島、占守島=於テ採集

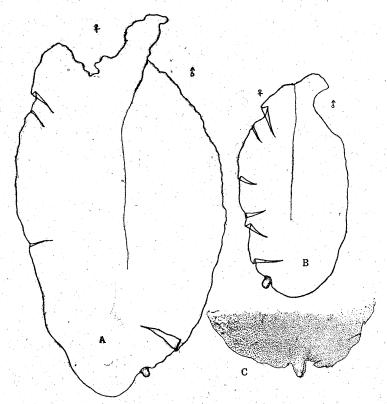


第1 圖 岩上=生育セルふくろたさ. 體/先端附近/嚢狀部ラ示ス. (於ウルップ臺場崎 11/VIII, 1936. 岡田喜一氏撮影)



第 2 圖 雌雄ノ生殖細胞ヲ生ゼル體. (A. 稍縮小. B-C. ×1/3).

サレ、1913 年 Wildemania bulbopes ナル學名ニテ發表セラレタモノデアル。 其後岡村金太郎博士ハソノ著、日本藻類名彙 (1916年)中ニテコレヲPorphyra 屬ニ移サレ、更ニ其後水産講習所ノ殖田三郎教授ハコレニふくろたさナル和 名ヲ與ヘラレタ。又永井政次博士ハ千島海藻誌(1941年)中ニテ本種ガ中部 千島ノ計吐夷島、羅處和島、南部千島ノ色丹島ニモ 産スル事ヲ報ジタ。 尙同 氏ハ本植物ノ嚢狀部ハ體ノ基部ノ莖 附近ノミナラズ 葉面ノ他ノ部分ニモ形成 サレルノヲ認メテ居ラレル。本種ハ我邦ニ於テハ以上述ベタ如ク千島列島ニ ノミ分布シ、海外ニ於テハカムチャツカノベーリング諸島ニ産スル事ガ 報ゼ ラレテキルニ過ギナイ。 筆者ハ 最近凾館高等水産學校ノ神田千代一教授ヨリ 同氏ガ沂年千鳥、幌筵鳥、擂鉢灩ニテ採集サレタル多量ノ結實セル 液漬標本 ヲ惠與セラレテ 該種ノ體ノ構造並ビニ 雌雄ノ生殖器官ノ分裂形式等コレマデ 未知ノ事實ヲアル程度マデ確メル事ガ出來タ。更ニ水産講習所ノ岡田喜一氏 ハ1936年千島、得撫島、臺場崎附近ニテ本種ヲ調査、採集シテンノ標品、生態 寫眞等ヲ持歸ラレタノデアルガ筆者ニソノ調査事項 一切ヲ提供シテ下サレタ ノデソノ御好意ヲオ受ケシテ 調ベテ見タ處、本種ニ就イテ 更ニ一段ト未知ノ 事實ヲ確メル事ガ出來タノデ茲ニソノ研究事項ヲ取纒メテ述ベテ見タイ。



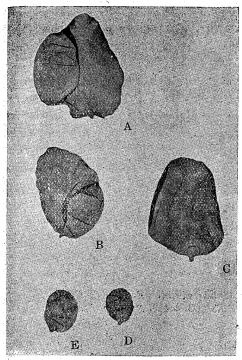
第3圖 A-B. 雌雄ノ生殖細胞が體ノ左右兩半=判然ト區劃セラレテ生ジタル 狀態ラ示ス. (A ハ第2 圖. B ト同一物. B ハ第2 圖. C ト同一物ナリ). C. 體ノ基部. (A-C. 稍縮小).

體ノ構造ト組織

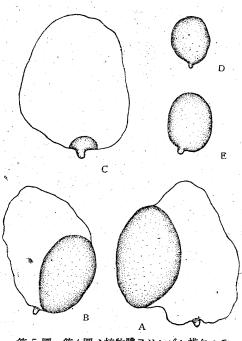
體ハ卵形、倒卵形、橢圓形等ヲ呈シ、緣邊僅カニ皺縮シ、莖ハ短小デ基部ハ圓形ニシテ急ニ狹クナリテ中空ノ嚢狀部ヲ形成ス。體ハ暗紫紅色又ハ紫紅色ヲ呈シ膜質ニシテ柔ク、乾燥スル時ハ 紙ニ密着ス。體ハ細胞2層ヲ以テ成リ、ソノ厚サ 55-75μ アリテ榮養細胞ハ表面觀ニテハ橢圓又ハ丸ミアル方形ヲ呈シ、細胞ノ大サハ 7-12×12-15μ アリテ多少整列スル傾向アリ。體ノ横斷面ニ於ケル細胞ノ內腔ハ縱ニ稍長キ矩形或ハ長方形ナリ。內部ノ寒天質ハ表面ノ寒天質皮膜ヨリ稍厚シ。各細胞中ニ稍不規則ナル星狀ノ色素體ヲ有シ、ソノ色素體中ニハソノ略中央ニー個ノビレノイドヲ藏スル。

囊 狀 部

本種ハソノ名ノ示ス 通り體ノ基部ノ莖附近ハ 膨脹シテ中空ノ袋狀部ヲ形成 スル特性アリ (第1圖 及ビ 第3圖 C)。 ソノ嚢狀部ハ體ノ基部ノミナラズ葉 面ノ部分ニモ形成サレル場合アリテソノ様子モ種々雑多デアル。即チ 1) 莖 部ノ嚢狀部ガ更ニ擴大サレテ葉面ニマデ擴ガレルモノ(第1圖 C, 第5圖 C)。

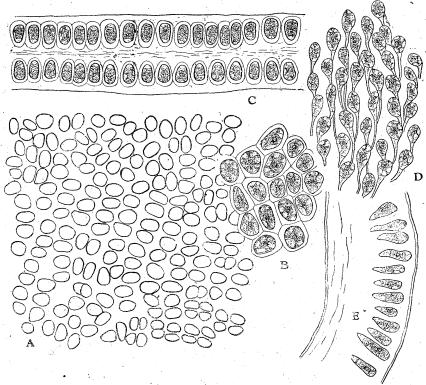


第4圖 嚢狀部ノ種々相. A-B. 體ノ側部= 形成サレタルモノ. C. 基部ノ嚢狀部ガ更ニ葉面 ノニシテ點部ハ嚢狀部ヲ示ス. (A-E. 稍縮小) マデ擴大セルモノ. E-D. 體全部ガ囊狀ヲ呈ス ルモノ. (A-E. ×ca. ½)



第5圖 第4圖ノ植物體ヲソレゾレ描ケルモ (岡田喜一氏擂)

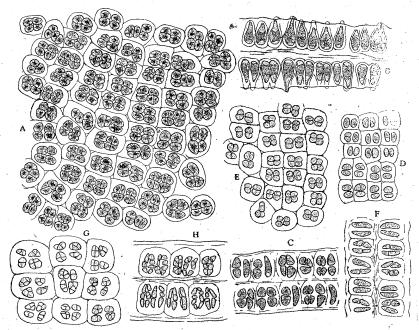
2) 葉面ノ側部又ハ上部ガ膨脹シテ嚢狀部ヲ形成スルモノ(第4圖 A,B,第5圖 A, B)。 3) 嚢状部ガ極端=擴大サレテ體全部ガ袋狀ヲ呈スルモノ(第4圖 D, E,第5圖 D,E)。等々ノ場合ガ觀察サレル。嚢狀部ハ細胞一層ヨリ成リ,基部 附近ノ細胞ハ 稍細長クナリテ密ニ 體ノ内面ノ 方ニ向ツテ並ビ, 外方ニ根様絲 ヲ生ズ。



第6圖 A-B. 榮養細胞ノ表面觀. C. 榮養細胞ノ横斷面. D. 體ノ基部ノ根様 絲ヲ出セル細胞. E. 基部ノ囊狀部ノ壁ノ細胞. (B. ×440. ソノ他ハ ×260.)

生 殖 細 胞

本種ハ雌雄同株=シテ 雌雄ノ 生殖細胞ハ 恰モ ちしまくろのり・ $[Porphyra\ umbilicalis\ (L.)\ J.\ AG.]$, ふいりたさ $[Porphyra\ variegata\ (KJELLM.)\ Hus]$ 等=於テ見ラレル如ク 體ノ中央部ノ縱軸=沿へルー直線=テ正シク左右兩半=判然ト區劃サレテ形成サレル(第2圖,第3圖 A-B)。ソノー方ハ雄性部=シテ淡黄色ヲ帶ビ 極メテ軟柔,容易=崩潰脫落ス。 精子嚢部ハ 寒天質皮膜厚ク,體ノ厚サ $65-85\mu$ アリ。表面觀=テ精子嚢ハ稍不規則=16 個=分裂シ(第7圖,G),横斷面=テモ同様 16 個=分裂サレル(第7圖,H)。ソノ分裂表式ハ $64\left(\frac{a}{4},\frac{b}{4},\frac{c}{4}\right)$ ナリ。生殖部ノ他ノー半ハ雌性部デアルガコノ部分ハ赭色ヲ



第7圖 A. 成熟セル雌性細胞ノ表面觀. B. 若キ雌性部ノ横斷面ニテ受精毛が表面ニ突出セル狀. C. 成熟セル雌性細胞ノ横斷面. D-E. 若キ雄性細胞ノ表面觀. F. 若キ雄性細胞ノ横斷面. G. 成熟セル雄性細胞ノ表面觀. H. 成熟セル雄性細胞ノ表面觀. H. 成熟セル雄性細胞ノ横斷面. (A. D. E. H. G. × 295. B. C. F. × 200.)

呈シテ雄性部=比シテ遙カ=遲レテ成熟スルガ,コノ部ノ體ノ厚サハ約85µアリテ各細胞ハ德利狀又ハ西洋梨子狀ヲ呈シ,表面=受精モヲ突出シテヰル(第7圖,B)。受精ヲ了シタル雌性細胞ハ先ヅ水平ノ面=テ上下ノ二個ノ細胞=分割サレ,ソノ後垂直ノ面=テ分裂シカクシテ次第=嚢果ヲ形成スル。嚢果ハ充分=成熟セルモノデハ表面觀=テ略。規則正シク8個=分割サレ(第7圖,A),側面觀=テ8個又ハ4個=分割サレル(第7圖,C)。ソノ分裂表式ハ16(a,b,2,c)ナリ。

稿ヲ終ルニ當リ懇篤ナル御指導ヲ賜リ御校閱ノ勞ヲ執ラレシ山田幸男教授ニ深謝ス。又多數ノ標本ヲ惠與セラレタル函館高水ノ神田千代一教授ニ對シテ感謝ノ意ヲ表シ,貴重ナル材料,挿圖等ヲ提供セラレタル水産講習所岡田喜一氏ニ深謝ス。尚本研究ニ關シテ日本學術振興會並ビニ文部省科學研究費ノ補助ヲ得タ。茲ニ厚ク謝意ヲ表スル次第デアル。

引用文獻

NAGAI, M.: Marine Algae of the Kurile Islands II (1941).

岡村金太郎: 日本藻類名彙 (大正五年). " : 日本海藻誌 (昭和十一年).

RUPRECHT, F. J.: Tange des Ochotischen Meeres (1851).

殖 田 三 郎: 日本産あまのり屬ノ分類學的研究 (昭和七年).

YENDO, K.: Some Marine Algae from Japan (1913).

Résumé

Porphyra bulbopes (Yendo) Okamura is easily identifiable by the presence of the peculiar inflation of the frond. The inflated part is observed not only in the base, but also in the marginal portion of the frond. In some extreme individuals, the inflated part extends all over the frond. The present species is monoecious. The frond is generally divided by a longitudinal limiting line into a yellowish white male and a purplish red female portion. The limiting line is most often remarkably straight. The antheridium contains 64 antherozoids, arranged in four tiers of four each in surface view. The formula of the division corresponds to $64\left(\frac{a}{4},\frac{b}{4},\frac{c}{4}\right)$. Each sporocarp contains 16 carpospores and is divided after the following formula, 16 $\left(\frac{a}{4},\frac{b}{2},\frac{c}{2}\right)$.

O第二十卷第三號訂正 (鈴木かね)

頁 行 誤 正

170 第1表8 第2圖.3 第2圖.2

" 第1表 Panax Ginseng C. A. MEYER
オタネニンジン ニンジン